

伊倉小学校
学校だより

笑顔満開 伊倉っ子

R6. 11. 1
第8号
文責
坂本一博

実りの秋です

それぞれに充実の秋を！

早いもので、もう十一月。「実りの秋」です。先日三年生の国語の授業を参観したときに、単元名「秋のくらし」の授業があつていましたが、秋といえば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言われます。日本にある四季の中でも秋は、暑くもなく寒くもなく、とても過ごしやすく穏やかな気候なので、いろいろなことに集中できるといわれています。また、秋に頑張り努力したことが、冬を越し春に開花するともいわれます。

多くの先生方に参観していただきました。

十月二十二日（火）は、荒尾玉名管内すべての小中学校で早めに児童生徒を下校させて一斉の授業研究会が行われました。本校の先生方も各教科の授業研究会場分かれて出かけるとともに、本校でも、〇〇先生による四年生の社会科の公開授業が行われました。当日は社会科の指導方法を学びたい多くの先生方に授業を参観していただきました。

授業では、「地域で受け継がれてきたもの」の単元で、「なぜ、伊倉町八幡の祭りは千三百年もの長い間続いてきたのだろう」という学習課題に事前の現地学習なども踏まえて取り組みました。授業後の研究会では参観していただいた先生方から、四年生の子供たちの真摯に学びに向かう姿にお褒めの言葉をたくさんいただきました。

十一月五日（火）には今度は二年生が玉名市内の多くの先生方に授業を参観していただきます。

本校でも、実りある教育活動を推進すべく、普段の授業の充実を図るとともに、既に実施した学年での見学旅行に加えて陸上記録会や音楽会など校外行事や地域とのふれあいを深める取組を進めて参ります。

また、後期は前期の教育評価などを受けて
① 先生の話やお友達の発表をしっかりと聞くこと

② 周りが優しい気持ちになれるふわふわ言葉を使うこと

③ 安全な生活のために廊下を走らないこと
の3点を重点的に徹底させようと子どもたちと職員で取り組んでいるところです。

この「実りの秋」に子どもたちがより一層成長できるよう、学校は、保護者、地域の皆様と一体になって、本校の活性化を図ってい



【参観授業の様子】

きたいと考えています。どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

最近のあれこれ

○十月十三日（日）玉名市民体育祭が玉名市桃田陸上競技場で開催されました。小学生代表児童もリレー・長距離走・長縄跳びなどを一生懸命頑張りました。特に小学生長縄跳びは第一位に輝くなど大活躍でした。伊倉支館は全体でも第四位に輝きました。

○昨日、十月三十一日（木）に、六年生が参加して玉南中学校区学校保健委員会を行いました。九月二十六日（木）、スクールカウンセラーの先生から、ストレスマネジメントの授業を受けた子供たちが、同じ内容の授業を受けた八嘉小六年生、玉南中一年生とオンライン通信で意見交換を行いました。

○昨日、十月三十一日（木）に、五年生が七月の田植えの時と同じように、保護者の方のご支援をいただきながら、稲刈りを行いました。毎日、お米（もち米）が成長する様子を見てきた子どもたちにとって貴重な勤労体験になりました。

○十一月八日（金）は五・六年生が玉名市桃田陸上競技場で行われる玉名市小学校陸上記録会に、十一月二十日（水）には三・四年生が玉名市民会館で行われる玉名市小学校音楽会に出場します。本番に向けた練習にも力がこもっています。